

平成29年度 第2回 第23採択地区教科用図書採択協議会 議事録

平成29年7月31日(月) 15:00～

八潮市役所別館 教育委員会 2階会議室

参加者 八潮市教育委員会教育長
八潮市教育委員会教育長職務代理者
三郷市教育委員会教育長
三郷市教育委員会教育長職務代理者
吉川市教育委員会教育長
吉川市教育委員会教育長職務代理者
八潮市教育委員会事務局職員2名
三郷市教育委員会職員1名
吉川市教育委員会職員1名

司 会 八潮市教育委員会 学校教育部指導課 主任指導主事

1 開会のことば 八潮市教育委員会学校教育部指導課長兼小中一貫教育推進室長

2 あいさつ 第23採択地区教科用図書採択協議会会長

3 協 議

(1) 協議にあたって

【提案】

①「各学校における調査研究結果の扱い」について

(事務局)「前回の中学校採択替えと同様に、後ほど提示するという案でいかがか。」

【承認】

(各委員)承認

(議長)承認されました。

【説明】

②「教科書展示会の意見用紙の扱い」について

(事務局)「第23採択地区の教科書展示会について、全体の概要をご報告申し上げます。

資料13ページをご覧ください。

来場者総数 280名

内訳 教職員 207名 教育行政関係者 38名 一般 35名

意見総数 104通です。」

③「選定の手順」について

【提案】

(事務局) 初めに専門員代表による研究調査結果の説明と質疑応答、その後、協議、そして投票並びに開票結果をもとに選定。といった手順でございます。いかがでしょうか。

【承認】

(各委員) 承認

(議長) 承認されました。

④「立会人」について

【提案】

(事務局) 「前回の採択替え同様に、「監事様に立会人をお願いする。」ことをご提案申し上げます。三郷市教育委員会教育長職務代理者 小川 詠二 様」をお願いしたいと存じます。

【承認】

(各委員) 承認

(議長) 承認されました。

(議長) 「第23採択地区教科用図書採択協議会規約に基づき、これより公開といたします。傍聴人の誘導をお願いいたします。」

※傍聴人が入室

(2) 採択協議

①専門員の代表による研究結果の報告と質疑応答

(議長) 「専門員代表の誘導をお願いします。」

※道徳専門員代表者が入室。

(議長) 「道徳の説明をお願いします。」

※専門員代表による説明。

学習指導要領の教科の目標とのかかわり、各発行者の特徴的な事項や特色、総括について説明する。

※詳細は「専門員研究調査報告書」を参照。

(議長) 「質問がありましたらお願いいたします。」

(委員) 教科化に伴う、評価のことは何か話題がでましたか。

(専門員) 各社の特徴や分冊についての意見が出ておりました。

(委員) 分冊と1冊、それぞれの特長は何でしょうか。

(専門員) 分冊の場合は、プリントの準備等が必要なく直接書き込めるところです。1冊の教科書については学びの記録等、それぞれの教科書会社の工夫が見られました。

(委員) 各教科書会社がいじめの問題や情報モラルを取り上げている。やはり、道徳の教科書は資料が決め手であると考えているが、いじめや情報モラル以外で感動的な資料はあったか。

- (専門員) 現代的な課題として、直接的なものとして扱っている教科書会社が多い。また、取り扱いの時期や学年も様々である。資料としては各社よいものがそろっている。
- (委員) 考え、議論する道徳授業が求められています、その為の工夫としてどんなものがありましたか。
- (専門員) 主題やねらいを示すことで、道筋を明らかにしているもの。逆に、示さないことで子どもたちが柱立てしていくものと分かれています。
- (委員) 地域の実態に応じた資料ということで、何か気になるものはありましたか。
- (専門員) 地域と直接関わる資料はありません。ただし、教科と関連する資料があるので関連させていく中でどう繋げていくか教師の腕の見せ所であると考えます。
- (議長) 「報告ありがとうございました。専門員代表の誘導をお願いします。」
※道徳専門員代表者が退室。

②採択協議会委員による協議

- (議長) 「これより協議を始めます。」
- (委員) 分冊はプリントの準備等が必要無くなるので良いが、文を書く量が多くなるのが気になる。また、記入する内容が固定されることにより、指導が束縛されるのではないか。
- (委員) 分冊への考え方は賛否両論である。子どもにとって読みやすい資料であるかどうか重要である。教科書のサイズも含め議論する必要がある。主題やねらいの示し方については悩みどころである。主題やねらいに基づいて授業をするのか、資料を読みこむ中でねらいにせまっていくのか。
- (委員) 丁寧に調査研究を行った上で教育委員にも意見を聞いたが、ばらつきがあった。ということは、それぞれの教科書が子どもの視点に立って工夫がされている証拠である。とするならば、決め手は新学習指導要領である。深い学び、つまり、道徳的実践力をどのように身につけさせるかである。
- (議長) 「以上で協議を終了いたします。第23採択地区教科用図書採択協議会規約に基づき、これより秘密会といたします。傍聴人の誘導をお願いいたします。」
※傍聴人が退室

③選定・選定結果の発表

- (議長) 「それでは投票をお願いします。」
※各市委員の投票
※三郷市教育長職務代理人、立会いのもと開票
※議長へ報告
- (議長) 「投票の結果、学研4票、光村2票で「道徳」は「224・学研」に決定いたしました。」
- (議長) 「皆様のご協力により、無事議事を進行させることができました。ありがとうございました。規約により、議長の任を解かせていただきます。以後の進行を事務局お願いします。」

4 諸連絡

(事務局) 今後の「議事録及び調査資料等の公表」と「情報公開」について確認いたします。

第16条により、4つの資料、「協議会の議事録」、「調査研究報告書」、「採択した教科用図書の種類」、「採択した理由」については、各市のホームページで公表となります。時期は、八潮市教育委員会での採択が8月4日(金)となりますので8月10日(木)に3市で同一日に公表いたします。情報の公開につきましては、第17条より、今年度は事務局を担当しております八潮市教育委員会が、各項の規程に則って実施いたします。7～12ページが本採択地区の情報公開に関する規程、請求書、通知書の様式となります。

次に、教科用図書採択手順について今後のことを2点申し上げます。

①本日の選定結果について

「平成30年度使用小学校道徳教科用図書選定一覧表」を、本日、各市教育委員会に電子データにて送付をさせていただきます。

②各市教育委員会での採択について

本日選定いただきました教科用図書を各市で採択をしていただきます。各市の教育委員会は、三郷市・吉川市が8月1日(火)、八潮市が8月4日(金)に開催される予定です。

5 閉会の言葉

八潮市教育委員会学校教育部指導課長兼小中一貫教育推進室長